



2024年10月18日

各 位

会 社 名 株式会社ラストワンマイル
代表者名 代表取締役社長 渡辺 誠
(コード：9252 東証グロース)
問合せ先 取締役 財務経理部長 市川 康平
(電話番号 050-1781-0250)

(訂正・数値データ訂正)
「2024年8月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕(連結)」の一部訂正について

2024年4月12日に発表いたしました「2024年8月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕(連結)」の記載内容に一部誤りがありましたので、下記のとおり訂正いたします。また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信いたします。

記

1. 訂正の理由

当社は、2024年8月期期末の決算手続を進める中で、経費計上プロセスにおいて、一部の経費計上について計上期間を誤認し、経費が過少に計上されていることが判明いたしました。具体的には当社が運営するリスティング・メディア事業においてリスティング広告の広告宣伝費の計上時期を正しく認識しておりませんでした。第2四半期累計期間において30,391千円の計上漏れが確認され、これを訂正し計上しております。本件につき、会計監査人であるフェイス監査法人与事実確認の結果及び影響額について協議を行い、その影響の重要性を鑑みて過去の四半期決算短信を訂正することといたしました。また、訂正に際しては、対象年度において重要性の観点から訂正を行っていなかった事項の訂正も併せて行っております。

<連結財務諸表の訂正の概要>

	訂正後 (A)	訂正前 (B)	差異(A-B)
売上収益	5,235,750	5,235,750	0
売上原価	1,945,951	1,945,951	0
販売費及び一般管理費	3,032,535	3,002,144	30,391
その他の収益	18,795	18,795	0
その他の費用	0	0	0
営業利益	276,058	306,449	△ 30,391
税引前利益	268,926	299,317	△ 30,391
四半期利益	179,951	201,036	△ 21,085
親会社の所有者に 帰属する四半期利益	179,951	201,036	△ 21,085
資産合計	5,849,345	5,849,345	0
資本合計	1,325,744	1,346,829	△21,085
親会社の所有者に 帰属する持分	1,325,742	1,346,828	△21,085

2. 訂正の内容

訂正箇所が多数に及ぶため、訂正後の全文を添付し、訂正した箇所に下線を付して表示しております。

以 上



2024年8月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年4月12日

上場会社名 株式会社ラストワンマイル 上場取引所 東
コード番号 9252 URL <http://lomgrp.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 渡辺 誠
問合せ先責任者（役職名） 取締役財務経理部長（氏名） 市川 康平（TEL）050-1781-0250
四半期報告書提出予定日 2024年4月12日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家、個人投資家向け）

（百万円未満四捨五入）

1. 2024年8月期第2四半期の連結業績（2023年9月1日～2024年2月29日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期第2四半期	5,236	8.4	276	91.2	269	91.0	180	△7.9	180	△7.3	180	△7.9
2023年8月期第2四半期	4,829	—	144	—	141	—	195	—	194	—	195	—

	基本的1株当たり 四半期利益		希薄化後1株当たり 四半期利益	
	円	銭	円	銭
2024年8月期第2四半期	66	43	61	30
2023年8月期第2四半期	72	29	70	26

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
2024年8月期第2四半期	5,849	1,326	1,326	22.7%
2023年8月期	3,904	1,450	1,450	37.1%

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
2023年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年8月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年8月期の連結業績予想（2023年9月1日～2024年8月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
通期	10,950	17.1	850	229.6	850	245.6	559	75.4	559	76.2	190.96

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更
- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年8月期2Q	2,835,718株	2023年8月期	2,798,418株
2024年8月期2Q	194,073株	2023年8月期	90,072株
2024年8月期2Q	2,708,793株	2023年8月期2Q	2,684,101株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記載等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等に関する記述は、当社現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として保証するものではありません。なお、将来予測情報については、添付資料(P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」)に記載しております。

(国際会計基準(IFRS)の適用)

当社グループは2024年8月期第1四半期連結累計期間より国際会計基準(IFRS)を適用しております。また、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度の財務数値についても、IFRSに準拠して表示しております。なお、財務数値に係るIFRSと日本基準との差異については、添付13ページ「2.要約四半期連結財務諸表及び主な注記(5)要約四半期連結財務諸表に関する注記事項(初度適用)」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
要約四半期連結損益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
第2四半期連結会計期間	7
要約四半期連結包括利益計算書	8
第2四半期連結累計期間	8
第2四半期連結会計期間	9
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	10
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(初度適用)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

なお、当社グループは第1四半期連結会計期間より、従来の日本基準に替えてIFRSを適用しており、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度の数値もIFRSベースに組み替えて比較分析を行っております。

当第2四半期連結累計期間(2023年9月1日～2024年2月29日)における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の影響は落ち着きを見せ、社会の新たな段階への移行が進み、経済活動の正常化に向けた持ち直しの動きがみられました。しかしながら、国際的な情勢不安の長期化や、物価上昇、供給面の制約による影響など、依然として先行きは不透明な状況が続いています。

当社グループは、業種業態にこだわらず、あらゆる商品を世の中にまだない販売の手法を考えて新たな市場(ブルーオーシャン)を構築し、独占的に販売することを営業方針として掲げ、既存事業の強化と新たな成長基盤の確立に取り組んでまいりました。

このような環境下で、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上収益5,235,750千円(前年同期比8.4%増)、営業利益は276,058千円(前年同期比91.2%増)、税引前四半期利益は268,926千円(前年同期比91.0%増)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は179,951千円(前年同期比7.3%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び資本の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、5,849,345千円となり、前連結会計年度末比1,945,599千円の増加となりました。その主な要因は、のれんが712,863千円増加、営業債権及びその他の債権が501,276千円増加、使用権資産が244,534千円増加、現金及び現金同等物が192,291千円増加、その他の流動資産が224,035千円増加した一方、その他の金融資産(流動資産)が51,713千円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、4,523,601千円となり、前連結会計年度末比2,069,807千円の増加となりました。その主な要因は、借入金(非流動負債)が695,799千円増加、社債及び借入金(流動負債)が629,899千円増加、営業債務及びその他の債務が371,567千円増加、リース負債(非流動負債)が211,781千円増加したこと等によるものであります。

(資本)

当第2四半期連結会計期間末の資本合計は、1,325,744千円となり、前連結会計年度末比124,209千円の減少となりました。その主な要因は、自己株式が373,092千円増加した一方、親会社の所有者に帰属する四半期利益の計上に伴う利益剰余金179,951千円増加、資本金及び資本剰余金それぞれが33,097千円増加したこと等によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ192,291千円増加し、1,456,946千円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動の資金収支は、税引前四半期利益が268,926千円、営業債務及びその他の債務が304,030千円増加、営業債権及びその他の債権が356,526千円増加、その他の増減額が196,185千円増減したこと等により69,254千円の収入(前年同期は34,535千円の収入)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動の資金収支は、子会社株式の取得による支出417,620千円、長期貸付けによる支出178,600千円、投資有価証券の売却による収入31,416千円、長期貸付金の回収による収入29,714千円等により515,629千円の支出（前年同期は31,322千円の支出）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動の資金収支は、長期借入れによる収入930,000千円、短期借入金の純増加370,000千円、自己株式の取得による支出373,092千円、長期借入金の返済による支出246,354千円等により638,665千円の収入（前年同期は303,986千円の収入）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、2024年1月12日に発表した2024年8月期の業績予想を修正しております。なお、2024年8月期第1四半期連結累計期間より国際会計基準(IFRS)を任意適用したため、2024年8月期の連結業績予想をIFRSに基づき作成しております。詳細につきましては、2024年4月12日公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の実績は今後、様々な要因によって予測数値と異なる場合があります。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	移行日 (2022年9月1日)	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (2024年2月29日)
資産			
流動資産			
現金及び現金同等物	1,201,605	1,264,656	1,456,946
営業債権及びその他の債権	1,318,460	1,283,949	1,785,225
棚卸資産	14,697	14,701	26,533
その他の金融資産	30,002	99,475	47,762
未収法人所得税	37,547	8,230	334
その他の流動資産	120,753	69,695	293,731
流動資産合計	2,723,065	2,740,706	3,610,530
非流動資産			
有形固定資産	69,621	81,725	93,837
使用権資産	601,677	518,283	762,817
のれん	36,319	36,319	749,182
無形資産	120,206	97,254	233,431
その他の金融資産	89,216	284,503	276,989
繰延税金資産	41,579	140,600	110,487
その他の非流動資産	7,840	4,356	12,072
非流動資産合計	966,458	1,163,040	2,238,815
資産合計	3,689,522	3,903,746	5,849,345

(単位：千円)

	移行日 (2022年9月1日)	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (2024年2月29日)
負債及び資本			
負債			
流動負債			
営業債務及びその他の債務	807,889	717,471	1,089,037
社債及び借入金	395,382	329,747	959,646
リース負債	106,375	79,078	110,042
未払法人所得税	24,047	9,870	75,391
返金負債	171,108	154,407	196,163
引当金	7,910	—	—
その他の流動負債	205,702	297,118	299,963
流動負債合計	1,718,413	1,587,690	2,730,242
非流動負債			
借入金	337,399	403,683	1,099,482
リース負債	496,732	437,229	649,010
引当金	25,152	25,192	33,128
その他の非流動負債	—	—	11,739
非流動負債合計	859,283	866,104	1,793,360
負債合計	2,577,696	2,453,794	4,523,601
資本			
資本金	340,594	354,016	387,113
資本剰余金	307,578	320,999	354,097
利益剰余金	540,605	848,017	1,027,968
自己株式	△66,443	△91,349	△464,441
その他の資本の構成要素	△10,450	18,268	21,005
親会社の所有者に帰属する持分 合計	1,111,884	1,449,951	1,325,742
非支配持分	△57	1	1
資本合計	1,111,827	1,449,952	1,325,744
負債及び資本合計	3,689,522	3,903,746	5,849,345

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)
売上収益	4,829,326	5,235,750
売上原価	2,001,119	1,945,951
売上総利益	2,828,208	3,289,799
販売費及び一般管理費	2,711,772	3,032,535
その他の収益	27,941	18,795
営業利益	144,376	276,058
金融収益	108	3,497
金融費用	3,705	10,630
税引前四半期利益	140,779	268,926
法人所得税費用	△54,713	88,975
四半期利益	195,491	179,951
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	194,027	179,951
非支配持分	1,464	—
四半期利益	195,491	179,951
1 株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	72.29	66.43
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	70.26	61.30

第2四半期連結会計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年2月29日)
売上収益	2,650,842	2,837,060
売上原価	1,127,039	1,006,365
売上総利益	1,523,803	1,830,695
販売費及び一般管理費	1,410,536	1,649,849
その他の収益	21,870	7,811
営業利益	135,137	188,657
金融収益	107	2,281
金融費用	2,205	5,452
税引前四半期利益	133,038	185,487
法人所得税費用	29,815	77,245
四半期利益	103,223	108,242
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	103,223	108,242
四半期利益	103,223	108,242
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	38.58	40.06
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	37.53	36.98

要約四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)
四半期利益	195,491	<u>179,951</u>
四半期包括利益	<u>195,491</u>	<u>179,951</u>
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	194,027	<u>179,951</u>
非支配持分	1,464	—
四半期包括利益	<u>195,491</u>	<u>179,951</u>

第2四半期連結会計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 2022年12月1日 至 2023年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (自 2023年12月1日 至 2024年2月29日)
四半期利益	103,223	108,242
四半期包括利益	<u>103,223</u>	<u>108,242</u>
四半期包括利益の帰属 親会社の所有者	103,223	108,242
四半期包括利益	<u>103,223</u>	<u>108,242</u>

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素			
2022年9月1日残高	340,594	307,578	540,605	△66,443	△10,450	1,111,884	△57	1,111,827
四半期利益	—	—	194,027	—	—	194,027	1,464	195,491
四半期包括利益	—	—	194,027	—	—	194,027	1,464	195,491
新株の発行	5,198	5,198	—	—	—	10,395	—	10,395
自己株式の取得	—	—	—	△24,660	—	△24,660	—	△24,660
株式報酬取引	—	—	—	—	456	456	—	456
連結子会社の売却	—	—	—	—	—	—	△1,407	△1,407
新株予約権の発行	—	—	—	—	15,525	15,525	—	15,525
所有者との取引額等合計	5,198	5,198	—	△24,660	15,981	1,716	△1,407	309
2023年2月28日残高	345,792	312,775	734,632	△91,103	5,531	1,307,627	—	1,307,627

当第2四半期連結累計期間(自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素			
2023年9月1日残高	354,016	320,999	848,017	△91,349	18,268	1,449,951	1	1,449,952
四半期利益	—	—	<u>179,951</u>	—	—	<u>179,951</u>	—	<u>179,951</u>
四半期包括利益	—	—	<u>179,951</u>	—	—	<u>179,951</u>	—	<u>179,951</u>
新株の発行	33,097	33,097	—	—	—	66,195	—	66,195
自己株式の取得	—	—	—	△373,092	—	△373,092	—	△373,092
株式報酬取引	—	—	—	—	2,737	2,737	—	2,737
所有者との取引額等合計	33,097	33,097	—	△373,092	2,737	△304,160	—	△304,160
2024年2月29日残高	387,113	354,097	<u>1,027,968</u>	△464,441	21,005	<u>1,325,742</u>	1	<u>1,325,744</u>

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	140,779	268,926
減価償却費及び償却費	89,895	82,131
金融収益	△108	△3,497
金融費用	3,705	10,630
棚卸資産の増減額(△は増加)	1,228	△11,831
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△521,631	△356,526
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	658,844	304,030
引当金の増減額(△は減少)	△3,000	—
その他の増減額	△345,704	△196,185
小計	24,008	97,677
利息及び配当金の受取額	108	813
利息の支払額	△3,675	△10,033
法人所得税の支払額	△23,453	△27,098
法人所得税の還付額	37,547	7,896
営業活動によるキャッシュ・フロー	34,535	69,254
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の売却による収入	70	—
有形固定資産の取得による支出	△30,215	△2,892
短期貸付金の純増減額(△は増加)	—	15,000
敷金及び保証金の回収による収入	6,632	119
敷金及び保証金の差入による支出	—	△788
長期貸付金の回収による収入	—	29,714
長期貸付けによる支出	—	△178,600
子会社株式の取得による支出	—	△417,620
子会社株式の売却による支出	△7,819	—
投資有価証券の売却による収入	—	31,416
保険積立金の払戻による収入	—	8,000
その他	11	23
投資活動によるキャッシュ・フロー	△31,322	△515,629
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	95,000	370,000
長期借入れによる収入	400,208	930,000
長期借入金の返済による支出	△139,072	△246,354
リース負債の返済による支出	△53,410	△51,100
株式の発行による収入	10,395	17,211
新株予約権の発行による収入	15,525	—
自己株式の取得による支出	△24,660	△373,092
社債の償還による支出	—	△8,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	303,986	638,665
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	307,199	192,291
現金及び現金同等物の期首残高	1,201,605	1,264,656
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,508,804	1,456,946

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(初度適用)

当社グループは、第1四半期連結会計期間からIFRSに準拠した要約四半期連結財務諸表を開示しております。我が国において一般に公正妥当と認められる会計基準(以下「日本基準」という。)に準拠して作成された直近の連結財務諸表は2023年8月31日に終了する連結会計年度に関するものであり、IFRSへの移行日は2022年9月1日であります。

(1) 遡及適用に対する免除規定

IFRS第1号は、IFRSを初めて適用する企業に対して、原則として遡及的にIFRSを適用することを求めております。ただし、一部について例外を認めており、当社グループが採用した免除規定は以下のとおりであります。

① 企業結合

移行日より前に行われた企業結合に対してIFRS第3号「企業結合」を遡及適用しないことを選択しております。この結果、移行日より前に行われた企業結合は、日本基準により会計処理しており、修正再表示しておりません。

② リース

契約にリースが含まれているか否かを移行日時点で存在する事象及び状況に基づき判定しております。

また、移行日前にファイナンス・リースに分類していた資産を除き、リース負債を移行日時点で測定し、同額を使用権資産として認識しております。原資産が少額もしくは短期リースに該当する場合の認識の免除について、移行日時点の状況で判断しております。

③ 移行日前に認識した金融商品の指定

IFRS第9号における金融商品の分類について、移行日時点で存在する事実及び状況に基づいて判断しております。

(2) 強制的な例外規定

IFRS第1号では、「見積り」、「金融資産及び金融負債の認識の中止」等について、IFRSの遡及適用を禁止しております。当社グループは、これらの項目について移行日より将来に向かって適用しております。

(3) 調整表

日本基準からIFRSへの移行が、当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に及ぼす影響は、以下のとおりであります。なお、調整表の「表示組替」には利益剰余金及び包括利益に影響を及ぼさない項目を、「連結範囲又は決算日変更による差異」には日本基準とIFRSで連結子会社の範囲が異なることによる影響及び当社と決算日が異なっていた子会社の決算日を統一したことによる影響を、「認識及び測定の差異」には利益剰余金及び包括利益に影響を及ぼす項目を含めて表示しております。

なお、前第1四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っております。そのため、移行日(2022年9月1日)の資本に対する調整には、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

① 移行日(2022年9月1日)の資本に対する調整

(単位:千円)

日本基準表示科目	日本基準	表示組替	連結範囲 又は 決算日変更 による差異	認識及び 測定の違い	IFRS	注記	IFRS表示科目
資産の部							資産
流動資産							流動資産
現金及び預金	1,140,854	△30,002	90,753	—	1,201,605		現金及び現金同等物
売掛金	1,340,651	△16,316	△5,875	—	1,318,460		営業債権及びその他の債権
商品	9,459	5,238	—	—	14,697		棚卸資産
貯蔵品	5,238	△5,238	—	—	—		
	—	37,439	—	108	37,547		未収法人所得税
	—	59,002	△29,000	—	30,002	d	その他の金融資産
その他	184,582	△73,313	6,403	3,082	120,753		その他の流動資産
貸倒引当金	△27,778	23,190	3,657	931	—		
流動資産合計	2,653,006	—	65,938	4,121	2,723,065		流動資産合計
固定資産							非流動資産
有形固定資産							
建物附属設備	84,387	△26,434	30	11,638	69,621	a	有形固定資産
その他	46,054	△46,054	—	—	—		
減価償却累計額	△62,888	62,888	—	—	—		
	—	9,600	—	592,077	601,677	b	使用権資産
無形固定資産							
顧客関連資産	112,230	△112,230	—	—	—		
のれん	36,319	—	—	—	36,319	c	のれん
その他	8,076	112,230	△100	—	120,206		無形資産
投資その他の資産							
敷金及び保証金	89,519	22,416	△18,638	△4,082	89,216	d	その他の金融資産
繰延税金資産	26,972	—	—	14,607	41,579	e	繰延税金資産
その他	52,698	△44,988	130	—	7,840		その他の非流動資産
貸倒引当金	△22,572	22,572	—	—	—		
固定資産合計	370,796	—	△18,578	614,240	966,458		非流動資産合計
資産合計	3,023,802	—	47,360	618,361	3,689,522		資産合計

(単位：千円)

日本基準表示科目	日本基準	表示組替	連結範囲 又は 決算日変更 による差異	認識及び 測定 の差異	IFRS	注記	IFRS表示科目
負債の部							負債及び資本 負債
流動負債							流動負債
	—	808,163	△274	—	807,889		営業債務及びその他 の債務
短期借入金	200,000	191,642	3,740	—	395,382		社債及び借入金
1年内返済予定の 長期借入金	191,642	△191,642	—	—	—		
未払金	790,639	△790,639	—	—	—		
未払費用	116,276	△116,276	—	—	—		
未払法人税等	25,265	—	—	△1,218	24,047		未払法人所得税
未払消費税等	16,125	△16,125	—	—	—		
資産除去債務	4,795	—	3,000	115	7,910	g	引当金
返金負債	165,937	—	5,171	—	171,108		返金負債
	—	11,030	—	95,345	106,375	b	リース負債
その他	38,822	103,847	△161	63,194	205,702	h	その他の流動負債
流動負債合計	1,549,501	—	11,476	157,436	1,718,413		流動負債合計
固定負債							非流動負債
長期借入金	334,510	—	2,889	—	337,399		借入金
資産除去債務	19,879	—	1	5,272	25,152	g	引当金
	—	—	—	496,732	496,732	b	リース負債
固定負債合計	354,389	—	2,890	502,003	859,283		非流動負債合計
負債合計	1,903,890	—	14,366	659,439	2,577,696		負債合計
純資産の部							資本
資本金	340,594	—	—	—	340,594		資本金
資本剰余金	315,377	—	—	△7,799	307,578	j	資本剰余金
利益剰余金	530,383	—	33,051	△22,829	540,605	k	利益剰余金
自己株式	△66,443	—	—	—	△66,443		自己株式
	—	—	—	△10,450	△10,450	d	その他の資本の構成 要素
	1,119,912	—	33,051	△41,079	1,111,884		親会社の所有者に帰属 する持分合計
	—	—	△57	—	△57		非支配持分
純資産合計	1,119,912	—	32,994	△41,079	1,111,827		資本合計
負債純資産合計	3,023,802	—	47,360	618,361	3,689,522		負債及び資本合計

② 前第2四半期連結会計期間(2023年2月28日)の資本に対する調整

(単位:千円)

日本基準表示科目	日本基準	表示組替	連結範囲 又は 決算日変更 による差異	認識及び 測定の違い	IFRS	注記	IFRS表示科目
資産の部							資産
流動資産							流動資産
現金及び預金	1,497,508	△30,001	41,298	—	1,508,804		現金及び現金同等物
売掛金	1,848,663	△19,533	6,404	—	1,835,535		営業債権及びその他の債権
商品	8,787	4,682	—	—	13,469		棚卸資産
貯蔵品	4,682	△4,682	—	—	—		
未収入金	432,868	△432,868	—	—	0		未収法人所得税
	—	60,001	△30,000	—	30,001	d	その他の金融資産
その他	104,295	396,942	7,764	—	509,001		その他の流動資産
貸倒引当金	△25,459	25,459	—	—	—		
流動資産合計	3,871,345	—	25,466	—	3,896,810		流動資産合計
固定資産							非流動資産
有形固定資産							
建物附属設備	97,328	△14,436	△200	3,687	86,378	a	有形固定資産
その他	66,347	△66,347	—	—	—		
減価償却累計額	△80,783	80,783	—	—	—		
	—	—	—	541,003	541,003	b	使用権資産
無形固定資産							
顧客関連資産	102,103	△102,103	—	—	—		
のれん	24,296	—	—	12,024	36,319	c	のれん
その他	6,728	102,103	△100	—	108,731		無形資産
投資その他の資産							
敷金及び保証金	82,564	10	—	—	82,574	d	その他の金融資産
繰延税金資産	95,374	—	—	21,912	117,286	e	繰延税金資産
その他	30,884	△23,439	—	—	7,445		その他の非流動資産
貸倒引当金	△23,429	23,429	—	—	—		
固定資産合計	401,412	—	△300	578,625	979,736		非流動資産合計
資産合計	4,272,756	—	25,165	578,625	4,876,547		資産合計

(単位：千円)

日本基準表示科目	日本基準	表示組替	連結範囲 又は 決算日変更 による差異	認識及び 測定 の差異	IFRS	注記	IFRS表示科目
負債の部							負債及び資本 負債
流動負債							流動負債
	—	1,475,283	△6,412	—	1,468,871		営業債務及びその他の 債務
短期借入金	295,000	289,737	△3,360	—	581,377		社債及び借入金
1年内返済予定の 長期借入金	289,737	△289,737	—	—	—		
未払金	1,460,812	△	—	—	—		
		1,460,812	—	—	—		
未払費用	132,166	△132,166	—	—	—		
未払法人税等	21,652	—	23	△70	21,606		未払法人所得税
未払消費税等	23,084	△23,084	—	—	—		
資産除去債務	9,310	—	—	39	9,349	g	引当金
	—	164,213	—	—	164,213		返金負債
	—	10,034	—	78,810	88,844	b	リース負債
その他	213,140	△33,468	7,788	64,807	252,267	h	その他の流動負債
流動負債合計	2,444,901	—	△1,961	143,586	2,586,526		流動負債合計
固定負債							非流動負債
長期借入金	497,488	—	△1,120	—	496,368		借入金
資産除去債務	24,030	—	1	1,141	25,172	g	引当金
	—	—	—	460,854	460,854	b	リース負債
固定負債合計	521,518	—	△1,119	461,995	982,394		非流動負債合計
負債合計	2,966,419	—	△3,079	605,581	3,568,920		負債合計
純資産の部							資本
資本金	345,792	—	—	—	345,792		資本金
資本剰余金	320,575	—	—	△7,799	312,775	j	資本剰余金
利益剰余金	715,549	—	28,245	△9,162	734,632	k	利益剰余金
自己株式	△91,103	—	—	—	△91,103		自己株式
新株予約権	15,525	—	—	△9,994	5,531	d	その他の資本の構成 要素
	1,306,337	—	28,245	△26,955	1,307,627		親会社の所有者に帰属 する持分合計
純資産合計	1,306,337	—	28,245	△26,955	1,307,627		資本合計
負債純資産合計	4,272,756	—	25,165	578,625	4,876,547		負債及び資本合計

③ 前連結会計年度(2023年8月31日)の資本に対する調整

(単位：千円)

日本基準表示科目	日本基準	表示組替	連結範囲 又は 決算日変更 による差異	認識及び 測定の違い	IFRS	注記	IFRS表示科目
資産の部							資産
流動資産							流動資産
現金及び預金	1,294,657	△30,001	—	—	1,264,656		現金及び現金同等物
売掛金	1,315,815	△31,866	—	—	1,283,949		営業債権及びその他の債権
商品	11,304	3,397	—	—	14,701		棚卸資産
貯蔵品	3,397	△3,397	—	—	—		
	—	7,896	—	333	8,230		未収法人所得税
	—	99,475	—	—	99,475	d	その他の金融資産
その他	155,889	△86,193	—	—	69,695		その他の流動資産
貸倒引当金	△40,689	40,689	—	—	—		
流動資産合計	2,740,373	—	—	333	2,740,706		流動資産合計
固定資産							非流動資産
有形固定資産							
建物附属設備	80,474	△4,155	—	5,406	81,725	a	有形固定資産
その他	53,279	△53,279	—	—	—		
減価償却累計額	△57,434	57,434	—	—	—		
	—	—	—	518,283	518,283	b	使用権資産
無形固定資産							
顧客関連資産	91,976	△91,976	—	—	—		
のれん	14,101	—	—	22,218	36,319	c	のれん
その他	5,278	91,976	—	—	97,254		無形資産
投資その他の資産							
投資有価証券	63,846	△63,846	—	—	—		
長期貸付金	160,526	△160,526	—	—	—		
敷金及び保証金	65,486	224,382	—	△5,365	284,503	d	その他の金融資産
繰延税金資産	127,739	—	—	12,861	140,600	e	繰延税金資産
その他	6,517	△2,161	—	—	4,356		その他の非流動資産
貸倒引当金	△2,151	2,151	—	—	—		
固定資産合計	609,638	—	—	553,402	1,163,040		非流動資産合計
資産合計	3,350,011	—	—	553,736	3,903,746		資産合計

(単位：千円)

日本基準表示科目	日本基準	表示組替	連結範囲 又は 決算日変更 による差異	認識及び 測定 の差異	IFRS	注記	IFRS表示科目
負債の部							負債及び資本 負債
流動負債							流動負債
	—	717,471	—	—	717,471		営業債務及びその他の 債務
短期借入金	55,000	274,747	—	—	329,747		社債及び借入金
1年内返済予定の 長期借入金	274,747	△274,747	—	—	—		
未払金	701,691	△701,691	—	—	—		
未払費用	188,725	△188,725	—	—	—		
未払法人税等	12,055	—	—	△2,186	9,870		未払法人所得税
未払消費税等	21,441	△21,441	—	—	—		
返金負債	154,407	—	—	—	154,407		返金負債
	—	—	—	79,078	79,078	b	リース負債
その他	38,613	194,386	—	64,119	297,118	h	その他の流動負債
流動負債合計	1,446,678	—	—	141,011	1,587,690		流動負債合計
固定負債							非流動負債
長期借入金	403,683	—	—	—	403,683		借入金
資産除去債務	24,100	—	—	1,092	25,192	g	引当金
	—	—	—	437,229	437,229	b	リース負債
固定負債合計	427,783	—	—	438,321	866,104		非流動負債合計
負債合計	1,874,462	—	—	579,332	2,453,794		負債合計
純資産の部							資本
資本金	354,016	—	—	—	354,016		資本金
資本剰余金	328,799	—	—	△7,799	320,999	j	資本剰余金
利益剰余金	857,062	—	—	△9,045	848,017	k	利益剰余金
自己株式	△91,349	—	—	—	△91,349		自己株式
新株予約権	27,022	—	△1	△8,754	18,268	d, i	その他の資本の構成 要素
	1,475,550	—	△1	△25,597	1,449,951		親会社の所有者に帰属 する持分合計
	—	—	1	—	1		非支配持分
純資産合計	1,475,550	—	—	△25,597	1,449,952		資本合計
負債純資産合計	3,350,011	—	—	553,736	3,903,746		負債及び資本合計

④ 前第2四半期連結累計期間(自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)の包括利益に対する調整

(単位:千円)

日本基準表示科目	日本基準	表示組替	連結範囲 又は 決算日変更 による差異	認識及び 測定 の差異	IFRS	注記	IFRS表示科目
売上高	4,829,853	—	△526	—	4,829,326		売上収益
売上原価	1,923,628	—	3,347	74,143	2,001,119		売上原価
売上総利益	2,906,225	—	△3,874	△74,143	2,828,208		売上総利益
販売費及び一般管理費	2,788,728	3,707	6,831	△87,494	2,711,772	a	販売費及び一般管理費
	—	26,171	—	1,770	27,941	b	その他の収益
	—	—	—	—	—	b	その他の費用
営業利益	117,497	22,464	△10,705	15,121	144,376		営業利益
営業外収益	18,847	△25,134	6,287	—	—		
営業外費用	3,544	△3,554	10	—	—		
特別利益	52	△1,145	1,093	—	—		
特別損失	3,725	△3,725	—	—	—		
	—	108	—	—	108	c	金融収益
	—	3,572	—	134	3,705	c	金融費用
税金等調整前四半期純利益	129,127	—	△3,336	14,987	140,779		税引前四半期利益
法人税等合計	△56,039	—	6	1,320	△54,713	d	法人所得税費用
四半期純利益	185,166	—	△3,342	13,667	195,491		四半期利益
その他の包括利益							その他の包括利益
	—	—	—	—	—		純損益に振り替えられることのない項目
	—	—	—	—	—		その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融資産
その他の包括利益合計	—	—	—	—	—		その他の包括利益合計
四半期包括利益	185,166	—	△3,342	13,667	195,491		四半期包括利益

⑤ 前第2四半期連結会計期間(自 2022年12月1日 至 2023年2月28日)の包括利益に対する調整

(単位:千円)

日本基準表示科目	日本基準	表示組替	連結範囲 又は 決算日変更 による差異	認識及び 測定の違い	IFRS	注記	IFRS表示科目
売上高	2,640,860	—	9,982	—	2,650,842		売上収益
売上原価	1,067,422	—	23,076	36,542	1,127,039		売上原価
売上総利益	1,573,438	—	△13,094	△36,542	1,523,803		売上総利益
販売費及び一般管理費	1,445,268	3,715	7,998	△46,445	1,410,536	a	販売費及び一般管理費
	—	20,841	—	1,029	21,870	b	その他の収益
	—	—	—	—	—	b	その他の費用
営業利益	128,170	17,126	△21,092	10,932	135,137		営業利益
営業外収益	2,026	△20,949	18,923	—	—		
営業外費用	2,101	△2,101	—	—	—		
特別利益	52	—	△52	—	—		
特別損失	3,725	△3,725	—	—	—		
	—	107	—	—	107	c	金融収益
	—	2,110	—	95	2,205	c	金融費用
税金等調整前四半期純利益	124,422	—	△2,221	10,837	133,038		税引前四半期利益
法人税等合計	26,034	—	—	3,781	29,815	d	法人所得税費用
四半期純利益	98,388	—	△2,221	7,056	103,223		四半期利益
その他の包括利益							その他の包括利益
	—	—	—	—	—		純損益に振り替えられることのない項目
	—	—	—	—	—		その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融資産
その他の包括利益合計	—	—	—	—	—		その他の包括利益合計
四半期包括利益	98,388	—	△2,221	7,056	103,223		四半期包括利益

⑥ 前連結会計年度(自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)の包括利益に対する調整

(単位:千円)

日本基準表示科目	日本基準	表示組替	連結範囲 又は 決算日変更 による差異	認識及び 測定の違い	IFRS	注記	IFRS表示科目
売上高	9,426,816	—	△76,585	—	9,350,231		売上収益
売上原価	3,463,964	—	△19,728	145,852	3,590,088		売上原価
売上総利益	5,962,851	—	△56,856	△145,852	5,760,143		売上総利益
販売費及び一般管理費	5,764,683	3,686	△38,533	△185,439	5,544,397	a	販売費及び一般管理費
	—	37,594	—	4,547	42,141	b	その他の収益
	—	—	—	—	—	b	その他の費用
営業利益	198,168	33,908	△18,323	44,134	257,887		営業利益
営業外収益	52,124	△36,677	△14,363	△1,084	—		
営業外費用	7,130	△7,141	10	—	—		
特別利益	51	△1,144	1,093	—	—		
特別損失	3,725	△8,271	—	4,546	—		
	—	227	—	—	227	c	金融収益
	—	11,725	—	441	12,166	c	金融費用
税金等調整前当期純利益	239,488	—	△31,604	38,063	245,947		税引前当期利益
法人税等合計	△87,190	—	△17	14,401	△72,807	d	法人所得税費用
当期純利益	326,678	—	△31,586	23,662	318,754		当期利益
その他の包括利益							その他の包括利益
	—	—	—	122	122		純損益に振り替えられることのない項目 その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資本性金融資産
その他の包括利益合計	—	—	—	122	122		その他の包括利益合計
包括利益	326,678	—	△31,586	23,784	318,876		当期包括利益

⑦ 資本の調整に関する注記

(表示組替)

IFRSの規定に準拠するために、主に以下の表示組替を行っております。

- ・日本基準において「現金及び預金」に含めていた預入期間が3か月超の定期預金を、IFRSにおいては「その他の金融資産(流動)」として表示しております。
- ・日本基準において区分掲記していた「貯蔵品」及び「商品」を、IFRSにおいては「棚卸資産」として表示しております。
- ・日本基準において区分掲記していた「貸倒引当金(流動)」、「その他(流動資産)」に含めていた前渡金を、IFRSにおいては「営業債権及びその他の債権」に含めて表示しております。
- ・日本基準において「その他(流動資産)」に含めていた貸付金を、IFRSにおいては「その他の金融資産(流動)」として表示しております。
- ・日本基準において区分掲記していた「建物附属設備」、「その他(有形固定資産)」及び「減価償却累計額」を、IFRSにおいては「有形固定資産」として表示しております。
- ・日本基準において区分掲記していた「顧客関連資産」及び「その他(無形固定資産)」を、IFRSにおいては「無形資産」として表示しております。
- ・日本基準において区分掲記していた「投資有価証券」、「敷金及び保証金」及び「長期貸付金」を、IFRSにおいては「その他の金融資産(非流動)」として表示しております。
- ・日本基準において「その他(投資その他の資産)」に含めていた出資金及び保険積立金を、IFRSにおいては「その他の金融資産(非流動)」として表示しております。
- ・日本基準において区分掲記していた「貸倒引当金(固定)」を、IFRSにおいては「その他の非流動資産」として表示しております。
- ・日本基準において「その他(投資その他の資産)」に含めていた長期前払費用及び長期滞留債権を、IFRSにおいては「その他の非流動資産」として表示しております。
- ・日本基準において区分掲記していた「未払金」を、IFRSにおいては「営業債務及びその他の債務」含めて表示しております。
- ・日本基準において区分掲記していた「短期借入金」及び「1年内返済予定の長期借入金」を、IFRSにおいては「社債及び借入金(流動)」として表示しております。
- ・日本基準において区分掲記していた「未払法人税等」の一部を、IFRSにおいては「未払法人所得税」として表示しております。
- ・日本基準において区分掲記していた「未払費用」及び「未払消費税等」を、「その他の流動負債(流動)」に含めて表示しております。
- ・日本基準において区分掲記していた「資産除去債務(流動)」を、IFRSにおいては「引当金(流動)」として表示しております。
- ・日本基準において区分掲記していた「長期借入金」を、IFRSにおいては「借入金(非流動)」として表示しております。
- ・日本基準において区分掲記していた「資産除去債務(固定)」を、IFRSにおいては「引当金(非流動)」として表示しております。
- ・日本基準において区分掲記していた「新株予約権」を、IFRSにおいては「その他の資本の構成要素」に含めて表示しております。

(連結範囲又は決算日変更による差異)

IFRS適用にあたって、日本基準による連結範囲を見直した結果の影響、また、当社と決算日が異なっていた子会社については、連結決算日現在で実施した仮決算による影響及び、前連結会計年度において決算日を統一したことによる影響について、本調整表上は区分掲記しております。

株式会社ファイブエージェント及び第9回新株予約権信託については、日本基準では連結財務諸表に及ぼす影響が軽微であり、重要性が乏しいため連結の範囲及び持分法の適用範囲から除外しておりましたが、IFRSの適用にあたり子会社として連結しております。なお、株式会社ファイブエージェントは2022年10月31日に所有する全株式を売却しております。

また、株式会社ブロードバンドコネクションの決算日は6月30日であり、日本基準では同日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については連結上必要な調整を行っておりましたが、IFRSの適用にあたり、連結決算日で実施した仮決算に基づく財務数値を用い、また前連結会計年度において決算日を統一しております。

(認識及び測定の違い)

主に以下の調整を行っております。

(a) 有形固定資産

日本基準からIFRSへの調整に伴い、減価償却方法等の見直しを行ったことにより、「有形固定資産」の金額を調整しております。

(b) リース

日本基準では、借手のリースについてファイナンス・リースとオペレーティング・リースに分類し、オペレーティング・リースについては通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っておりました。IFRSでは、借手のリースについてファイナンス・リース又はオペレーティング・リースに分類せず、短期リース、原資産が少額であるリース及び貸手としてサブリースを行っている場合を除くリース取引について、「使用権資産」及び「リース負債」を認識しております。

(c) のれん

日本基準では、のれんを一定期間にわたり償却しておりましたが、IFRSでは償却を行わないため、日本基準で移行日以降に計上したのれん償却額を戻し入れております。なお、移行日時点で減損テストを実施した結果、減損は発生しておりません。

(d) 金融商品

非上場株式について、日本基準では取得原価で計上していますが、IFRSではその他の包括利益を通じて公正価値で測定しております。また、資本性金融商品について、日本基準では減損を純損益として認識しておりましたが、IFRSでは公正価値の変動額をその他の包括利益として認識しております。

(e) 繰延税金資産・繰延税金負債

日本基準からIFRSへの調整に伴い将来課税所得が稼得される可能性が高いと評価したことにより、「繰延税金資産」及び「繰延税金負債」の金額を調整しております。

(f) 法人所得税

日本基準では、法人税等合計に表示していた項目の一部について、IFRSでは販売費及び一般管理費として表示しております。

(g) 引当金

日本基準からIFRSへの調整に伴い、公正価値での資産除去債務金額へ修正したことにより、「引当金」の金額を調整しております。

(h) 未払有給休暇

日本基準では認識していなかった未消化の有給休暇について、IFRSでは負債を認識しております。

(i) 新株予約権

日本基準では権利確定時に株式報酬費用を認識しておりましたが、IFRSでは公正価値の全額を予想される権利確定期間にわたって費用認識しているため、「その他の資本の構成要素」の金額を調整しております。

(j) 資本取引

日本基準では費用としていた資本取引コストについて、IFRSでは資本から控除しております。

(k) 利益剰余金に対する調整

IFRS適用に伴う利益剰余金への影響は以下のとおりであります。なお、以下の金額は、関連する税効果を調整した後の金額であります。

(単位：千円)

	移行日 (2022年9月1日)	前第2四半期連結会計期間 (2023年2月28日)	前連結会計年度 (2023年8月31日)
(a) 連結範囲、決算日変更	33,051	28,245	—
(b) 有形固定資産	4,337	△47,844	3,071
(c) リース	—	52,004	1,373
(d) のれん	—	12,024	22,218
(e) 金融商品	10,402	10,450	△4,915
(f) 繰延税金資産・繰延税金負債	△2,444	1,541	△4,650
(g) 引当金	—	234	△121
(h) 未払有給休暇	△42,924	△44,915	△42,123
(i) 資本取引	7,799	7,799	7,799
(j) 株式報酬費用	—	△456	8,302
合計	10,222	19,083	△9,045

⑧ 包括利益の調整に関する注記

(表示組替)

IFRSの規定に準拠するために、主に以下の表示組替を行っております。

- ・日本基準において「営業外収益」、「営業外費用」、「特別利益」及び「特別損失」に表示していた項目を、IFRSでは主に財務関連項目については「金融収益」又は「金融費用」として表示し、それ以外の項目については、「その他の収益」又は「その他の費用」として表示しております。

(連結範囲又は決算日変更による差異)

IFRS適用にあたって、日本基準による連結範囲を見直した結果の影響、また、当社と決算日が異なっていた子会社については、連結決算日現在で実施した仮決算による影響及び、前連結会計年度において決算日を統一したことによる影響について、本調整表上は区分掲記しております。

株式会社ファイブエージェント及び第9回新株予約権信託については、日本基準では連結財務諸表に及ぼす影響が軽微であり、重要性が乏しいため連結の範囲及び持分法の適用範囲から除外しておりましたが、IFRSの適用にあたり子会社として連結しております。なお、株式会社ファイブエージェントは2022年10月31日に所有する全株式を売却しております。

また、株式会社ブロードバンドコネクションの決算日は6月30日であり、日本基準では同日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については連結上必要な調整を行っていましたが、IFRSの適用にあたり、連結決算日で実施した仮決算に基づく財務数値を用い、また前連結会計年度において決算日を統一しております。

(認識及び測定の違い)

主に以下の調整を行っております。

(a) 販売費及び一般管理費

日本基準からIFRSへの調整に伴い、減価償却方法等の見直しを行ったことにより、有形固定資産の減価償却費が変動しております。

日本基準では賃貸借処理していたリース取引の一部について、IFRSでは使用権資産及びリース負債を認識したことにより、「販売費及び一般管理費」が変動しております。

日本基準では、のれんを一定期間にわたり償却しておりましたが、IFRSでは償却を行わないため、日本基準で移行日以降に計上したのれん償却額の戻し入れを行ったことにより、「販売費及び一般管理費」が減少しております。

日本基準では、固定資産税等の賦課金に該当する項目について、納税した会計年度にわたって費用計上しておりましたが、IFRSでは債務発生事象が生じた時点で「販売費及び一般管理費」として認識しております。

日本基準では認識していなかった未消化の有給休暇について、IFRSでは「販売費及び一般管理費」として認識しております。

日本基準からIFRSへの調整に伴い、公正価値での資産除去債務金額へ修正したことにより、「販売費及び一般管理費」が変動しております。

日本基準では権利確定時に株式報酬費用を認識しておりましたが、IFRSでは公正価値の全額を予想される権利確定期間にわたって費用認識しているため、「販売費及び一般管理費」が減少しております。

日本基準では法人税等合計に表示していた項目の一部について、IFRSでは「販売費及び一般管理費」として表示しております。

(b) その他の収益・費用

日本基準において貸手としてサブリースを行っている場合は、「その他の収益」を計上しております。

(c) 金融収益・費用

日本基準では貸借処理していたリース取引の一部について、IFRSでは使用权資産及びリース負債を認識したことにより、利息費用として「金融費用」を計上しております。また、貸手としてサブリースを行っている場合には、「金融収益」及び「金融費用」を計上しております。

日本基準からIFRSへの調整に伴い、公正価値での資産除去債務金額へ修正したことにより、利息費用として「金融費用」を計上しております。

(d) 法人所得税費用

日本基準では販売費及び一般管理費に表示していた外形標準課税の項目の一部について、IFRSでは「法人所得税費用」として表示しております。

日本基準からIFRSへの調整に伴い将来課税所得が稼得される可能性が高いと評価したことにより、「法人所得税費用」の金額を調整しております。

⑨ 前第2四半期連結累計期間(自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)及び前連結会計年度(自 2022年9月1日 至 2023年8月31日)のキャッシュ・フローに対する調整

日本基準ではファイナンス・リース取引を除くリース料の支払いを、営業活動によるキャッシュ・フローに区分していましたが、IFRSではリース負債の返済による支出として財務活動によるキャッシュ・フローに区分しております。